

平成23年度  
実施事業

事務事業名 **ごみステーションネット化推進事業補助金**

区分	No	名称
章	2	自然とともに暮らすまち
節	1	環境への負荷の少ないまちをつくる
施策	2	循環型社会の構築
小分類	3	一般廃棄物の適正処理
主要な施策	1	ごみ処理施設の適正な維持管理の推進
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 10 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別

部 名	市民生活部	グループ名	環境対策室 環境対策グループ
-----	-------	-------	----------------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	ごみステーションのネット化を促進することにより、美観、衛生、交通安全、収集効率の向上を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	ごみステーション周辺の衛生環境維持、ごみ収集の効率化を図るため、ごみステーションをネット化する町内会に助成を行う衛生団体連合会に対して、助成に要する経費を補助する。 【事業内容】 助成額 1件につき1,300円 助成見込数 100件
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	ごみステーションのネット化を普及することにより、美観、衛生、交通安全、収集効率の向上が図られる。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市廃棄物の再利用及び処理に関する条例 ごみステーション設置管理等に関する要綱

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	185	134	130	130	130
事業費 合計			185	134	130	130	130

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	購入補助したネットの枚数	枚	目標値	120	120	100	100	100
			実績値	142	103			
				目標値				
				実績値				

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
<p>各町内会で管理しているごみステーションにおいて、周辺の衛生環境維持及びごみ収集の効率化を図るため、ごみステーションをネット化する町内会に対し、一部助成を行っている。現在は、当補助金が各町内会に浸透し、活用する町内会も増えているため、市内ごみステーションのネット化が進んでいる状況である。</p>	<p>各町内会へのごみステーションネット化への周知の継続及び、経年劣化等に伴うネットの更新を促すことにより、ごみステーションのネット化を継続的に普及させることができる。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可）			《Check》
<b>1. 事務事業の妥当性について</b>			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見	市が行うごみ収集のステーションの衛生と美観向上、収集効率の向上を図るため、ネット化を推奨している。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である		
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である		
	国、道、民間等の事業と重複・類似している		
<b>2. 事務事業の必要性について</b>			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見	市では、ごみステーションのネット化を推奨しており、かつ、地域によっては、有形のごみステーションの設置が難しいため、ごみの飛散防止等に効果をあげていることから、その必要性が高い事業であると考えている。
	市民アンケートの結果から必要性が高い		
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い		
	市民の大部分が関連することから必要性が高い		
<b>3. 事務事業の効率性について</b>			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見	ごみステーションのネット化を普及することにより、美観、衛生、交通安全、収集効率の向上が図られている。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い		
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない		
	将来的に効率性を向上できる		
<b>4. 事務事業の成果について</b>			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見	ごみステーションのネット化への切り替えが進んでいる。
	市民、団体等の声から成果を感じられる		
	目に見える形で成果があがっている		
	成果の把握は困難である		

担当グループによる評価			《Check》
<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	ごみステーションの衛生と美観向上、収集効率の向上を図るため、ネット化を推進する。	

行政評価会議による評価			《Check》
<b>維持</b>	備考		